

# Q ご質問に お答えします

# A

## 水道料金に影響するのでしょうか。

新しくなった高度浄水処理水と地元の水とのブレンド水、今は安心して使えます。でも、その分、水道代に跳ね返ってくるのではと心配です。

◎河内長野市 中谷孝子さん

### ■水づくりには、多くの費用がかかります。

淀川の水を安全でより良質な水にし、市町村に給水するためには、水資源の開発費、水道施設の建設費、施設の維持管理費など、多くの費用がかかります。

また、高度浄水処理をするには、高度浄水施設

高度浄水処理をするには施設の建設費、電気代、薬品費など、多額の費用が必要と考えられます。コストの削減にいつその努力をお願いしたいが、値上げ問題は避けて通れないのではないのでしょうか。

◎寝屋川市 長畑義夫さん

の建設費や、オゾンを発生させるための電気代、粒状活性炭などの薬品費等の費用もかかっています。

### ■水道事業の経営は、独立採算制になっています。

地方公営企業法という法律により、水道事業は

独立採算制となっています。つまり、経営に必要な費用は、水道料金収入でまかなわれているのです。

ら構成される大阪府水道事業懇話会へ「高度浄水施設稼働後の経営のあり方並びに公的負担のあり方」について、知事から諮問いたしました。今後、その提言を受けて対応していく予定です。

### ■各市町村には一律料金で供給しています。

府営水道の料金は、地方公営企業法で定められる適切な原価を基礎とし、大阪府水道事業供給条例で定められています。

### ■コスト削減に努めています。

府営水道では、これまで、人件費や動力費などの維持管理費の削減、琵琶湖開発事業割賦負担金の一部繰上げ償還を実施して支払い利息の軽減を図るなど、さまざまな経営努力に努めています。

金については、各市町村で決定されています。

### ・その努力のひとつが

夏の電気代約2億3千万円の節約！

### ■今後の経営状況の見通し

府営水道の経営は、高度浄水処理導入に伴う費用負担が本格化する平成11年度以降、単年度の赤字だけでなく、累積損益も赤字に転じる厳しい経営状況が見込まれています。

このため、府営水道としては、今後より一層の経営の効率化を図り、コスト削減の努力を続けてまいります。昨年の11月に、消費者団体、市町村並びに市町村水道の代表、学識経験者などが

電気代を、ひと夏で約2億3千万円節約しました。今後も、さらなるコスト削減に取り組み、効率的な経営に努めます。



# Q ご質問に お答えします A

## 災害時等の浄水処理用電源は確保できているのですか。

村野浄水場を見学して、高度浄水処理システムにより、安全でおいしい水が供給されることを知り安心しました。また、広大な敷地、施設の維持管理などについては、浄水管理センターで24時間集中管理のうえ、設備の二重化や分散化により、非常事態の発生に対応できるとのことで安堵しました。災害などの緊急停電対策については、どうでしょうか。

◎河内長野市 西川 寛さん



### ■現在、自家発電による電源バックアップシステムを整備中。

いの中の水をつくる浄水処理や各市町村に水を届ける送水の運用には、電力が不可欠です。このため、関西電力側でもバックアップ体制がとられ

ていますが、府営水道では、災害時等の電源の二重化に取り組んでいます。

災害などで電力会社の電力供給が一時的に停止した場合でも、府民の皆さんに「水」をお届けできるように、今年の秋頃の稼働を目標に、府営水

道の約8割の水をつくっている村野浄水場において、天然ガスを燃料としたコージェネレーション設備による電源のバックアップ体制を整備中です。この設備の導入により、村野浄水場の浄水・送水量の約3分の1を処理する電力を、確保することができます。



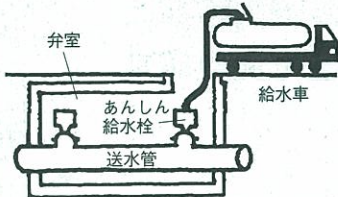
## 非常用の飲料水、備えあれば憂いなし!

### ■非常用の給水拠点を設置

府営水道では、震災時の一時的な給水ストップに備え、迅速な応急給水活動ができるように、2つのタイプの「あんしん給水栓」を設置しています。

まず1つめのタイプは、<府営水道のポンプ場や浄水場に貯留されている水を給水車に入れることができ、また、一般府民の方にも直接供給できる設備>で、平成10年度までに44箇所設置済みです。15年度までにさらに1箇所増設の予定です。

2つめは<府営水道の送水管から給水車に水を入れることができる設備>で、医療機関、社会福祉施設や避難所となる小中学校周辺などに、平成10年度末で225カ所設置。13年度までに全体で495箇所設置の予定です。



### ■各自で水を確保する習慣を。

府営水道や市町村の水道では、日頃から様々な災害への備えをしていますが、ご家庭でもさしあたっての飲料水の確保をお願いします。飲料水としては、一人一日3リットルを目安に家族構成を考えて備えてください。災害はいつ起こるかわかりません。水の確保は習慣づけることが大切です。